

平成30年7月19日

報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

甲州市母子保健長期縦断調査（甲州プロジェクト）30周年記念式典開催について

山梨大学医学部社会医学講座は、1988年7月より、塩山市（現 甲州市）と共同で、「甲州市母子保健長期縦断調査（甲州プロジェクト）」を実施しています。

本プロジェクトが今年で30周年を迎えるにあたり、これを記念して、甲州市と共催で「30周年記念式典」を下記の通り開催いたします。基調講演では、これまでの経緯と成果を報告します。

つきましては、取材方よろしくお願いたします。

記

日 時：平成30年7月21日（土）15時00分～17時00分

会 場：アーバンヴィラ古名屋ホテル（甲府市中央1-7-15）

内 容：甲州市長挨拶 田辺 篤

山梨大学長挨拶 島田 眞路

基調報告「甲州プロジェクト30年のあゆみと展開」

山梨大学医学部社会医学講座教授 山縣然太郎

映像で振り返る30年 関係者からの一言

出席者：甲州市及び山梨大学医学部社会医学講座 甲州プロジェクト実施関係者

※懇親会：17時00分～19時00分

※『甲州市母子保健縦断調査（甲州プロジェクト）』について

地域の母子保健活動の基礎資料とするとともに、地域住民の一生の健康問題を明らかにして、地域の健康増進に寄与することを目的として、旧塩山市保健課が山梨医科大学保健学Ⅱ講座の協力のもと、1988年に開始した妊娠届出時からの追跡調査である。乳幼児健診の場を利用した健康調査を中心に、最近では小中学生を対象とした思春期調査を実施し、さまざまな健康に関わる要因を明らかにしており、成果を乳幼児健診でもちいるリーフレットや健康増進計画などに活用している。2015年11月に、甲州市・山梨大学包括的連携協定を締結し、本プロジェクトをさらに推進することとなった。

問い合わせ先

山梨大学医学部社会医学講座（中山、山縣）

電話：055-273-9566